

# みなとぴあボランティアレター 第45号

新潟市歴史博物館 みなとぴあ/2021.12

今回は写真多めでお届けします！

## 10/31「復活！古町芸妓の練り歩き」のサポート、ありがとうございました！

「古町学ことはじめ」事業の一環で、「復活！古町芸妓の練り歩き」を開催しました。このイベントは、「新潟年中行事絵巻」や「越后新潟湊十六景」に描かれた芸妓の白山神社参拝を再現しようという取り組みでした。この日は、行列の警備などで多くのボランティアさんにご協力いただきました。本当にありがとうございました。



## 11/3 たてものスタンプラリー&塔屋見学会

11月3日（水）は文化の日。この日は毎年新潟市内の文化施設を無料で観覧できる日で、当館でも常設展示室やシアターの観覧が無料になります。新型コロナウイルスの感染者も減少傾向となり、ボランティアの中では「そろそろイベントをやりたい」という声も聞こえてきました。また、館内の展示だけでなく、敷地にある建物にも注目してもらいたいという思いもあり、感染予防対策をしつつ、久しぶりに「たてものスタンプラリー&塔屋見学会」を開催しました。ボランティア主催のイベントは約2年ぶりです。

天気予報では、前日までは雨の予報でしたが、当日は曇りときどき晴れとなり、幸いにも雨に降られることはありませんでした。ボランティア各位の祈りが届いたのでしょうか……。たてものスタンプラリーは、本館、旧新潟税関庁舎、第四銀行住吉町支店の3ヶ所をまわってスタンプを集めるというものでした。各所でボランティアが待機し、スタンプを押してくれた方には建物についてガイドをしました。みなとぴあの近くに住んでいるという参加者も多く、「はじめて敷地にある建物の詳細を知った」という方も。中には、「祖母が旧第四銀行住吉町支店で働いていた」という方もいらっしゃったようで、その方から様々なお話を聞くこともできたようです。

塔屋見学会では、塔屋の上から秋の敷地を一望してもらいました。紅葉の季節ということで、木々の葉が色づいたきれいな景色をみることができました。また、塔屋までの急な階段をのぼることもこの企画の楽しみのひと

つです。特に、お子さんがご家族やボランティアさんに励まされながら頑張っていた様子は印象的でした。

久しぶりのイベントで不安な部分もありましたが、ガイドを通して多くの方々に敷地にある建物の歴史や魅力を伝えることができた1日でした。参加して下さったみなさま、ありがとうございました。今後も定期的開催していきたいと思っていますので、その際は多くの方にご参加いただければと思います。

## たてものスタンプラリー



ポイント①旧新潟税関庁舎

ポイント②博物館本館前



ポイント③旧第四銀行住吉町支店



〔参加者合計〕

たてものスタンプラリー:112人

塔屋見学会:118人

多くの方にご参加いただきました！



## 塔屋見学会



## 秋の学校対応、頑張っています！

秋は、社会科や総合学習の授業で多くの学校が見学に来る季節です。特に9月から11月の平日は毎日のように学校対応がありました。その際、常設展示室や敷地、たいけんのひろばのガイドを多くのボランティアさんに対応してもらいました。今年来館した学校の児童は、新型コロナウイルス感染拡大による影響でイベントができなかったからか、特に元気いっぱい。ボランティアのみなさんは、児童とのコミュニケーションを楽しみながらガイドをされていました。今後も学校対応にご協力をお願いします。



常設展示室

敷地



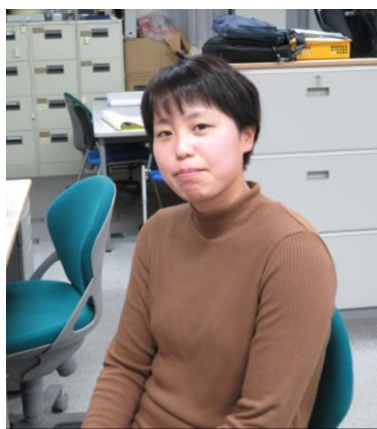
## よろい工房の挑戦！

よろい工房では、鎧で用いられる紐のつなぎ方「威し」の方法をつかって壁飾りをつくるという挑戦をしています。12月18日（土）には、正月の鏡餅をモチーフにした壁飾りをつくるたいけんプログラム「かがみもちのかべかざりをつくろうーよろいのひものかべかざりづくりー」を開催予定です。ボランティアさん向けの練習会も開催しますので、興味のある方は是非ご参加ください。



ボランティア向け練習会  
12月9日(木)13:30~  
興味のある方は是非ご参加ください！

## 職員紹介



学芸課  
民俗担当

やまだ ゆうき  
山田 祐紀

新潟市西区出身

8月より学芸課で勤務しております。担当は民俗です。前職は長岡市で学芸員をしており、縁あってみなとぴあで働かせていただけることになりました。地元・新潟市の歴史に興味のあるボランティアの方々、来館者の方々とお会いできることに毎日ワクワクです！まだまだ新米ですが、一生懸命勉強してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

### 【編集後記】

今回は久しぶりに「ミニレター」ではなく、いつもの「レター」を作成することができました。これも、ボランティア活動が徐々にできるようになってきている証拠ですね。たてもんスタンプラリー&塔屋見学会では、ボランティアさんのいきいきとした表情をたくさんみることができました。「やっぱりガイドは楽しい」とおっしゃっていた方もおり、多くのボランティアさんにとって充実した1日になったと思います。これまで思うように活動できなかった分、今後はコロナの感染状況を踏まえながら多くの活動をやっていくことができたらと思っています。やりたいことがありましたら、積極的にお知らせください。（鈴木）

2021.12 現在

みなとぴあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、開港150周年を迎えた新潟の街をみんなで盛り上げていこう！という事業です。

「みなとぴあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

